

第7回 下関市薬剤師会・下関市介護支援専門員連絡協議会合同研修会
生活支援を服薬管理の視点で考える研修会
～一緒に考えてくれる薬剤師がいる～

来年度は診療・介護報酬同時改定もあり、「医療・介護連携」は、地域包括ケアシステム構築における取組の重要ポイントです。地域において、多職種協働が進むよう、主任介護支援専門員として他の介護支援専門員や多職種に対する働きかけ、連携・協働の仕組みづくりに必要な知識・技術を修得する必要があります。

また、様々な疾患を持つ高齢者の健康管理、療養支援には薬の管理はかせない上、残薬を減らすことが国全体の問題となっています。

本研修は、脳・心血管疾患の基本的な薬の知識とターミナルまでの薬剤師側の在宅支援の取組を学ぶとともに、介護支援専門員が困っている現状を伝え、協働に向けた取組や、多職種協働に関する介護支援専門員への指導・支援方法を考え、学びます。また、下関市薬剤師会との共催により、薬に関する問題を共に考える機会になることを目的として開催します。

1. 主催 下関市介護支援専門員連絡協議会 共催：下関市薬剤師会
2. 日程 平成30年3月3日（土）10：30～17：00 ※昼食休憩あり。
※受付は、午前10時からです。
3. 会場 海峡メッセ下関 801大会議室
〒750-0018 下関市豊前田町3丁目3-1 TEL (083) 231-5600
4. 対象 主任介護支援専門員 介護支援専門員
※本研修は、「主任介護支援専門員更新研修受講要件研修」として、修了証を交付します。
5. 定員 50名程度 ※定員を越す申込があった場合、薬剤師会との合同研修の為、会場収容人数を勘案し、下記の優先順位のとおり調整させていただきます。
①下関市(主任)会員 ②山口県協会(主任)会員 ③介護支援専門員
6. 内容 前半3時間：講義・演習「薬剤師が伝えたい、脳・心血管疾患の基本的な薬剤知識と居宅療養管理指導」～(主任)介護支援専門員のみ
後半2時間：講義・演習「ターミナル症例の実践を学び、支援の分担について考える」～(主任)介護支援専門員・薬剤師合同
7. 講師 下関市薬剤師会 事務局長 中川 明人 氏(薬剤師)
8. 参加費 会員：無料 非会員：5,000円(領収書発行)
※会員とは、下関市介護支援専門員連絡協議会の会員です。
また、山口県介護支援専門員協会会員の方は当会員同等とします。
※非会員の方の参加費は研修当日、受付にて徴収させていただきます。徴収した後は、返金致しかねますので予めご了承下さい。
9. 参加申込 参加希望者は、別紙申込書に必要事項を記入の上、下記申込先にFAXにてお申し込み下さい。※電話による申込はご遠慮願います。※申込後に受講を辞退される場合は、事前に電話にてご連絡ください。
10. 申込期間 平成29年9月25日(月)～平成30年2月5日(月)
※定員に達した場合は締め切らせて頂き、受講できない方のみ連絡致します。
11. 昼食 昼食は各自でご準備下さい。また、ゴミは各自でお持ち帰り下さい。
12. 個人情報扱い 「参加申込書」に記載された個人情報は、本研修会の運営管理にのみ使用させていただきます。
13. 申込先 下関市介護支援専門員連絡協議会 研修・研究部 介護支援センター下関 津田
問合先 TEL：083-242-8101 FAX：083-242-8102

生活支援を服薬管理の視点で考える研修会 参加申込書

ふりがな		
氏名		
自宅住所	〒	
生年月日 ※修了証に記載します		
勤務先		
申込種別	会員 ・ 非会員	いずれかに○を付けて下さい。
主任介護支援 専門員資格	あり ・ なし	いずれかに○をつけて下さい。
電話番号	() -	
	自宅 ・ 勤務先 ・ 携帯	いずれかに○を付けて下さい。 ※日中、連絡がつく番号をご記入下さい。

申込締切日 平成30年2月5日(月)

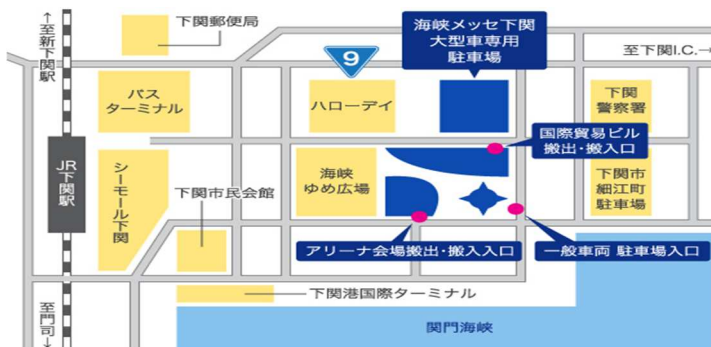
※記載された個人情報は、本研修会の運営管理にのみ使用させていただきます。
 ※修了証明証に記載する事項につき、氏名等は正確にご記入下さい。
 ※修了証明書の再発行は5年間です。再発行できない場合も生じますので、確実に連絡が取れる連絡先をご記入下さい。

薬剤師に聞きたいことや、困っていることがあれば、遠慮なくご記入下さい。当日お返事できることは答えて頂きます。

＜申込先＞ 下関市介護支援専門員連絡協議会 研修・研究部 介護支援センター下関 津田

FAX : 083-242-8102

会場地図



※海峽メッセ下関の駐車場に止められた場合は無料になりますが、他の駐車場に止められた場合は、各自の負担となりますので、ご了承下さい。

できるだけ乗り合わせや公共交通機関等でご来場下さい。